

記入例

(整理番号 No.)

罹災証明書交付申請書

遊佐町長あて

申請日

R〇年 〇月 〇〇日

申請者 (罹災された方) ※世帯主	住所	〒〇〇〇 - 〇〇〇〇 遊佐町〇〇字〇〇〇-〇〇
	氏名	〇〇 〇〇
	電話番号	〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇

窓口に来られた方 (申請者と同じ場合は記入不要) ※代理の場合は委任状	住所	〒××× - ×××× ××市××町×-×-×
	氏名	×× ××
	電話番号	×××× - ×××× - ××××

※窓口に来られた方が、申請者と同一世帯の場合の委任状は不要です。

世帯構成員 ※申請者(世帯主) からみた	氏名	続柄	生年月日
	〇〇 〇〇	妻	S〇〇年 〇月 〇日
	〇〇 〇〇〇	子	H〇〇年 〇月 〇日
	〇〇 〇〇	子	R〇年 〇月 〇日

※欄が不足する場合は空いている欄に記入してください。

罹災原因	令和6年7月25日の 豪雨 による
------	-------------------

被災住家※の所在地	遊佐町 字 同上 ※申請者の住所と罹災した住家が違う場合はその住所を記入
浸水区分	<input type="checkbox"/> 床下浸水 <input checked="" type="checkbox"/> 床上浸水
自己判定方式による「準半壊に至らない(一部損壊)」「損害割合10%未満」の判定へ同意の可否	<input type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 同意しません ※自己判定方式とは、災害により受けた被害が軽微な被害(床下浸水)の場合に、申請者の同意のもと、現地調査を省略し、写真判定のみで証明するものです。 同意する場合は、被害状況の分かる写真を添付してください。 ※写真は印刷してください

※自己判定方式の対象は「床下浸水」です。床上浸水の場合は記入不要です

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと。(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)

住家以外の被害	車庫、車1台、家具・家電 など ※住家建物以外の被害があれば記入してください
受取方法	<input type="checkbox"/> 窓口受取 <input checked="" type="checkbox"/> 郵送(〒××× - ××××)住所(××市××町×-×-×)

※罹災した住宅以外に郵送を希望する場合は、その郵送先を記入してください。